

ワークショップ7	
タイトル	模擬退院カンファレンスで学ぼう、在宅医療へのパスの出し方・受け方
日時	6月13日(土) 10:00-12:00
企画責任者	島崎 亮司 (公募企画)
定員	45名
開催の目的・概要	
<p><b>【開催の目的】</b> 病院スタッフの中には「どんなケースを在宅医療に紹介すべきだろう」「どこに紹介したらいいのだろう」「どうやって在宅医療の話をすすめたらいいのだろう」といった疑問がわいた方がいるのではないのでしょうか？また在宅医療スタッフも「患者さんはどのように在宅医療を理解しているのだろう」「高度な医療機器を使用しても大丈夫かな」「病院とどうやって連携をとったらいいのだろう」といった不安がわいたことがある人もいないのでしょうか？今回模擬退院カンファレンスを行い、これらの疑問について一緒に考え、明日からの診療に役立てる知識を学びましょう</p> <p><b>【概要】</b> 今回はワークショップ形式をとります。・各グループ6名、6グループで行います・ケース(1)患者さん、家族の不安が強い例(2)複雑な医療機器の使用が必要な例(3)病院通院を行いつつ、在宅医療を行う例・各グループ(1)～(3)のいずれかを検討します・各グループで配役を決めます(患者、家族、病院医師、看護師、MSW、在宅医、訪問看護ステーション、ケアマネ)・約20分のカンファレンスを開催・その後振り返り・グループ発表・各事例の担当者からその後の経過を報告・まとめとして、病院スタッフから「在宅医療移行における取組」を、在宅医療スタッフから「在宅医療導入時の工夫」を発表します参加者は医師に限らず歯科医師、薬剤師、看護師、介護福祉職、学生だれでもご自由にご参加ください</p>	